

プログラム概式

森・山

| プログラム名 | | 森の運動会 | |
|--------------|---|--|--------|
| 対象年齢 | | 年中 4歳児 | |
| メッセージ | | 自然物に親しみ、自然を大切にしたい気持ちを持とう | |
| ねらい | 発見・体験 | <ul style="list-style-type: none"> 木の実を拾い集めて、いろんな木の実があることに気づく（形、色、感触、におい） 集めた木の実を使って、遊びに活用し、みんなで楽しむ | |
| | 感じること | | |
| 参加者のめやす | | 幼児 21人 | 支援者 3人 |
| 実施時間 | | 30分 | |
| フィールド | | | |
| 実施可能時期 | | | |
| 自然を感じるためのヒント | | | |
| 時間 | 活動 | 配慮・アドバイス・アレンジ | |
| 0:00 | <p>園の近くのクズのつるを電車に見立てて、乗り物に乗って神社の森に出かける</p> <p>○グループごとに座る ○木の実集めの説明</p> | <ul style="list-style-type: none"> グループの仲間と仲良く移動する雰囲気を与える。 クズのつるを事前に切っておいて取りやすくする。（保育者は森へ先に行き、かごを仕掛ける） 事前に園内で集めたどんぐりを見せて、どんぐりの仲間（木の実）を探し、集めることを知らせる。 | |
| 0:05 | <p>○森の中に入り、グループのかごを見つけ、木の実玉入れをする</p> <p>木の実を拾ってね。拾ったら、森の玉入れ袋に入れよう！赤い実もあったよ！</p> | <ul style="list-style-type: none"> 子ども達に説明をしている間に、森の木にかご（グループごと）の仕掛けをしておく。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>フープ</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>ビニール袋</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>子どもが背伸びしたらと届く高さにする。（集めることが目的。経験した玉入れに関連して楽しく集められるようにする。</p> </div> | |

あき



| 時間 | 活動 | 配慮・アドバイス・アレンジ |
|------|--|--|
| 0:15 | ○広い場所で集めた木の実を見る（形、色、大きさなど） | <ul style="list-style-type: none"> 布の上に置き、比較したり、違いに気づいたりできるようにする。 |
| 0:25 | ○集めた木の実を使って、木の実運びリレーをする（バトン：白い布にグループマークがついている） | <ul style="list-style-type: none"> 木の実の役割、大切さを伝える。経験した運動会の事と比較しながら（玉と木の実の違い） |
| 0:30 | ○あとかたづけ | <ul style="list-style-type: none"> 自然のものをたくさん取りすぎないように戻し、今後の活動に必要な分だけ、持って帰るよう、促す。 |
| 0:35 | ○少しだけ、木の実のお土産を持って園に帰る。（クズのつるの乗り物に乗って） | |

たくさん集めた木の実を運ぶよ。グループのみんなで「ワッショイ、ワッショイ」

木の実を布に載せて、「ヨーイドン！」リレーがスタート。布から落ちたら、また拾ってね。ボールより難しいけど、おもしろいよ。

【園や家庭へ帰ってから】

- 身近な自然物を使って、遊びの道具（楽器や壁飾り、どんぐり迷路）を作る。
- 自然物を集めて、比較して、色や形の違いを見る。
- 布にボールや小さな物を載せて、リレー遊びをする。
- 新聞紙を玉にして、ダンボール箱に入れる玉入れをする。
- 何度も同じ場所に訪れて、自然の変化を知る。

準備物・教材等

- かご（フープ、ビニール袋、グループのマーク、クズのつるをつけておく）
- どの木にセッティングするか決めておく
- 木の実の状態を確認しておく
- 布（白い布にグループのマークをつけておく）
- 園のどんぐりで興味づけをする。